

平成 28 年 春・秋の叙勲等 受章者 ～さまざまな分野における功績をたたえ～



旭日双光章

- ①山下 郷雄
- ②穎娃町郡
- ③地方自治功労
- ④元 穎娃町議会議員



瑞宝双光章

- ①奥野 忠良
- ②穎娃町牧之内
- ③保健衛生功労
- ④元 国立病院九州医療センター臨床検査技師長



瑞宝単光章

- ①中禮 隆一
- ②川辺町高田
- ③消防功労
- ④元 川辺町消防団分団長



叙勲等の名称

- ①氏名(敬称略)
- ②地域
- ③功労概要
- ④主要経歴

平成 28 年における春の叙勲等(4月29日付け発令)を7人、秋の叙勲等(11月3日付け発令)を4人の方が受章されましたのでご紹介します。
11人の皆さん、おめでとうございます。



瑞宝単光章

- ①中野 智則
- ②穎娃町別府
- ③海上勤務功労
- ④元 和光海運㈱機関長



瑞宝双光章

- ①川床 幹雄
- ②知覧町西元
- ③防衛功労
- ④元 3等海佐



瑞宝双光章

- ①高吉 和実
- ②穎娃町上別府
- ③防衛功労
- ④元 3等陸佐



瑞宝単光章

- ①有村 文男
- ②知覧町永里
- ③警察功労
- ④元 鹿児島県警部補



旭日小綬章

- ①霜出 勤平
- ②知覧町西元
- ③地方自治功労
- ④元 南九州市長



旭日双光章

- ①森山 忠一
- ②知覧町塩屋
- ③地方自治功労
- ④元 知覧町議会議員



瑞宝双光章

- ①宇都 宗長
- ②知覧町郡
- ③学校保健功労
- ④現 学校薬剤師



藍綬褒章

- ①高吉 敬
- ②穎娃町牧之内
- ③更生保護功績
- ④現 保護司

百歳おめでとうございます ～中村ミネさん(穎娃町別府)～

中村ミネさんが、12月2日に100歳の誕生日を迎えられました。現在は施設で穏やかに生活されています。中村さんは、1男7女のお子さんに恵まれ、子育て期は魚の行商や、夫婦で農業に励み家族を支えてこられました。当日は施設でお祝いの会が開かれ、お祝いの拍手が起こると優しい笑顔を見せていました。



▲12月6日に市長が施設を訪問し、ご家族、施設の方々と長寿のお祝いをしました。

手作りCMでふるさと自慢 ～市商工会青年部知覧支所が制作～

11月11日、サンエールかごしまで第15回KKBふるさとCM大賞2016審査会が行われ、参加した県内27市町の力作の中から南九州市はアイデア賞を受賞しました。この作品は、市外では珍しい鶏卵の自動販売機を題材に、手作りの曲を使うなど楽しい作品に仕上がっています。テレビで30回放送されますのでお楽しみに♪



▲受賞を喜ぶ商工会の皆さんと司会者の方々。審査会の様子は12月3日にテレビで放送されました。

栗ヶ窪チーム 3回連続、4回目の優勝 ～第8回南九州市駅伝競走大会～

12月4日、南九州市駅伝競走大会があり、18の校区・地区チームが出場しました。直前まで天候が心配されましたが、走るにはほどよい天気となり、栗ヶ窪小学校前をスタートした選手は、豊玉姫神社前などを通り川辺文化会館までの12区間、20kmのコースを走りました。力を出し尽くしてたすきをつなぐ姿に感動し、沿道では地域の多くの方が応援をしていました。



▲優勝を目指して、一斉にスタートする選手ら。

あかりの道標『ちらん灯彩路』 ～幻想的な灯りを辿って～

11月12日、知覧武家屋敷通り一帯と矢櫃橋近くまでの約900mに13,607個の竹灯ろうや和紙灯ろうがともされ、来場者を幻想的な世界へ導きました。灯ろうの道標に沿っていくとライトアップされた庭園や公園



▲自分の作った灯ろうを見つけた子どもと母親の会話がほのぼのとさせてくれました。

一面に並べられた灯ろうに来場者は感動していました。また、川沿いで行われた太鼓やジャズ演奏が会場に華をそえました。

青戸保育所でバター作り体験 ～牛乳消費拡大キャンペーン～

11月12日、南九州市酪農振興会主催の牛乳消費拡大キャンペーンが行われました。これは、牛乳の良さについて広く知ってもらう活動で、毎年行っています。園児らは酪農家の話を聞いた後、バター作りを体験。



▲生クリームが入った容器を振ってバターを作ります。親子で協力して容器をシェイクしました。

牛乳と一緒に、手作りバターを塗ったパンをおいしそうに頬張り、牛乳のおいしさを親子で再発見することができたようです。

総合の部

優勝 栗ヶ窪チーム
1時間08分25秒
準優勝 御領チーム
1時間10分26秒
第3位 別府チーム
1時間11分34秒

Bクラス

優勝 別府チーム
1時間11分34秒

Cクラス

優勝 中福良チーム
1時間23分40秒

躍進賞

別府チーム
前回記録を3分37秒短縮

区間賞 (敬称略)

第1区	飯伏 香矢	上別府	
第2区	中園 圭汰	勝目	新
第3区	中野 楓	霜出	
第4区	吉永 恋華	別府	
第5区	奥園 健一郎	御領	
第6区	松尾 郁哉	栗ヶ窪	
第7区	上野 博文	川辺	タイ
第8区	倉村 大地	別府	新
第9区	淵田 杏奈	栗ヶ窪	新
第10区	雪丸 恭平	栗ヶ窪	新
第11区	石山 大輝	川辺	
第12区	三宅 美桜	宮脇	
	淵田 玲亜	栗ヶ窪	
	松久保 佑太	霜出	

※新：区間新記録、タイ：区間タイ記録

※詳しくは、市HPをご覧ください。

第29回かわなべ磨崖仏まつり 開催 ～仮装にも熱が入りまくり～

11月13日、清水岩屋公園で第29回かわなべ磨崖仏まつりが開催されました。メインの「玉入れ合戦」は、54個のおて玉をかごに入れるタイムが競われ、参加チームは賞金獲得を目指し、一生懸命プレーしていました。



▲仮装の部1位のチームの皆さん。年々レベルアップする仮装に驚くやら、感心するやら。みんなの目を引き付けていました。

相撲大会では園児から大人まで熱戦が繰り広げられ、各種体験コーナーやフィッシングジャンボリーも多くの人で賑わっていました。

郷土料理で交流を深める ～学校給食で南九州市・北九州市交流～

11月24日、25日に北九州市との交流給食が行われ、本市では北九州市特産のたけのこを使った「筑前煮」と「イワシのぬか味噌炊き」、北九州市では本市特産のサツマイモを使った「さつま汁」と「キビナゴのかば



▲給食を味わいながら、両市にちなんだクイズを児童が考え、市長と東方さんに出題し、楽しいひと時となりました。

焼き」が献立となり、塗木市長と北九州市からの派遣職員の東方さんが青戸小5年生児童たちと一緒に北九州市の味を楽しみました。

農 山漁村女性活動功労者 受賞 ～女性農業者の経営参画促進に貢献～

11月18日、農山漁村パートナーシップ推進研修会で大隣初美さん（知覧町）が表彰されました。農繁期の家事パート導入、コストを考えた効率的な農業経営などに取り組み、自社銘柄の漬物を売り出すなど幅広い



▲「今回の受賞を新たなスタートとして、今後は市内の若手女性リーダー育成と地域の農業発展のために力を注ぎたい」と話しました。

農業経営を展開中。海外研修による国際的感覚を持つ女性リーダーの育成、旧知覧町初的女性農業委員として家族経営協定の締結推進に努められました。

全 日本美容技術選手権大会 ～県大会優勝を経て、金賞2位受賞～

大分県で開催された全日本美容技術選手権大会に県代表として出場した、川辺町中山田の桑水流留美子さん（文化美容室）が中振袖着付競技の部で見事、金賞2位を受賞しました。桑水流さんは「トレーニングは大変でしたが、着付に打ち込める時間を持て勉強できたことは楽しく幸せでした。これからも勉強し、また挑戦したい」と話しました。



▲表彰を受ける桑水流留美子さん（中央）。

知 事と語ろう車座対話 ～市民22人が知事と直接意見交換～

11月12日に知覧保健センターで、知事と語ろう車座対話が開催され、本市から自治会長や農業、観光など関係者22人が参加し、三反園知事との車座対話に臨みました。参加者から若者定住の推進や農



▲参加者は「知事と率直な意見交換ができ、知事の本気度が分かった。いろいろな問題も知ることができた」と話しました。

業、観光の振興、行政と民間の連携などの意見や要望が出され、それに対し知事が一つ一つ答えていました。

「かごしまの教育」県民週間 表彰 ～大丸小 ポスター原画の部 県学校賞～

11月1日～7日は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。ポスター・標語コンクールが行われ、大丸小学校が県学校賞を受賞。12月2日に、祖父母授業参観や民生委員を含めた拡大学校評議員会、給食試



▲大丸小学校では、特選に6年の君野朱莉さん、入選に4年の桐木平歩さん、3年の松園昊祐さんも受賞しました。

食会が開かれ、その後、皆さんの前で表彰式が行われ、県教育委員会今村英仁教育委員から、代表で5年の大村波音さんが表彰を受けました。

産 業用無人ヘリコプター全国大会 ～個人戦（女性の部）3位入賞～

茨城県で開催された全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会に市農業公社から県代表として出場しました。この大会は、産業用無人ヘリコプターによる病虫害防除の効率的な作業や安全な飛行技術



▲（中央）オペレーター竹元 道子さんと（右）ナビゲーター秋田 哲志さん。

競います。選手は「地域農業の振興のため無人ヘリコプター防除作業について理解を深めてもらえるように努めたい」と話しました。

旗 の波作戦！ ～交通安全を呼びかけ～

11月18日、川辺交番連絡協議会主催の「旗の波」作戦が川辺文化会館周辺で行われました。参加関係機関の約60人が列を作り、旗などを掲げ、ドライバーや歩行者へ交通ルール遵守を呼びかけました。参加



▲車の往來の盛んな時間帯になる夕方4時頃から、交通安全を呼びかける旗などを一斉に掲げました。

者は、「これから寒くなる季節で日の入りが早くなるので、運転者や歩行者は特に注意が必要になるのでは」と話しました。